2023　年度 授業計画(シラバス)

学　　科	臨床工学技士科(昼間部)		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	実習
科 目 名	システム・情報処理実習Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	45 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年次		学期及び曜時限	前期	教室名	
担 当 教 員	BSC	実務経験とその関連資格				

《授業科目における学習内容》

医療系の業界に進むことを希望する学生に対し、医療の現場で必要な、データベーススキルをAccessを使って習得することを目的にしています。

《成績評価の方法と基準》

出席(20%)、平常点(10%)、試験点(70%:内訳(定期試験40%、課題30%))

《使用教材(教科書)及び参考図書》

FOMテキスト
Microsoft　Access2021　基礎/応用

《授業外における学習方法》

欠席した場合は次の週までに課題を済ませて下さい。

《履修に当たっての留意点》

出席することが一番重要ですので、欠席しないように受講してください。

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	基礎1　Accessの基礎知識を理解し、データベースの設計ができる	FOMテキスト基礎 第1.2.3章	FOMテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	データベースの構成要素と構築の流れの確認/テーブルの検討/テーブル作成		
第2回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	基礎2　リレーションシップの作成、クエリによるデータの加工ができる	FOMテキスト基礎 第4.5章	FOMテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	リレーションシップの作成/クエリの作成(並べ替え、フィールドの入れ替え、演算フィールド)		
第3回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	基礎3　フォームの作成ができる(1)	FOMテキスト基礎 第6章	FOMテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	フォームの作成(データの入力)		
第4回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	基礎4　フォームの作成ができる(2)	FOMテキスト基礎 第6章	FOMテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	フォームの作成(コントロールのプロパティ設定)		
第5回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	基礎5　クエリによるデータの抽出と集計ができる(1)	FOMテキスト基礎 第7章	FOMテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	クエリ作成(ワイルドカードの利用、パラメータクエリ)		

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	基礎6　クエリによるデータの抽出と集計ができる(2)	FOMテキスト基礎 第7章	FOMテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	クエリ作成(比較演算子、Between And演算子、集計、Where条件の設定)		
第7回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	基礎7　レポートの作成ができる	FOMテキスト基礎 第8章	FOMテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	レポート作成/宛名ラベル作成		
第8回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	基礎8　便利な機能を活用できる	FOMテキスト基礎 第9章、総合問題1	FOMテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	ナビゲーションフォームの作成/オブジェクトの依存関係/総合問題1の実施		
第9回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	基礎で習ったことを実践できる1	まとめプリント	配布プリントで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	まとめ問題(基礎)の実施		
第10回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	基礎で習ったことを実践できる2	まとめプリント	配布プリントで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	まとめ問題(基礎)の実施		
第11回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	応用1　会員管理システムのテーブルを構築し、活用ができる	FOMテキスト応用 第1.2章	FOMテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	ふりがな設定/住所支援プロパティ設定		
第12回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	応用2　リレーションシップと参照整合性の設定ができる	FOMテキスト応用 第3章	FOMテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	参照整合性の設定/ルックアップフィールドの作成		
第13回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	応用3　クエリの活用ができる	FOMテキスト応用 第4章	FOMテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	関数を利用した演算フィールドの作成(Month、Datedif)		
第14回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	応用4　アクションクエリの作成ができる(1)	FOMテキスト応用 第5章	FOMテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	テーブル作成クエリ/削除クエリ/追加クエリ		
第15回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	応用5　アクションクエリの作成ができる(2)	FOMテキスト応用 第5章	FOMテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	更新クエリ(1)/更新クエリ(2)/不一致クエリ		

2023　年度 授業計画(シラバス)

学　科	臨床工学技士科(昼間部)		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	実習
科 目 名	システム・情報処理実習Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	45 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年次		学期及び曜時限	前期	教室名	
担 当 教 員	BSC	実務経験とその関連資格				

《授業科目における学習内容》

医療系の業界に進むことを希望する学生に対し、医療の現場で必要な、データベーススキルをAccessを使って習得することを目的にしています。

《成績評価の方法と基準》

出席(20%)、平常点(10%)、試験点(70%:内訳(定期試験40%、課題30%))

《使用教材(教科書)及び参考図書》

FOMテキスト
Microsoft　Access2021　基礎/応用

《授業外における学習方法》

欠席した場合は次の週までに課題を済ませて下さい。

《履修に当たっての留意点》

出席することが一番重要ですので、欠席しないように受講してください。

授業の方法			内　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第16回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	応用6　販売管理システムのフォームを構築し、活用できる	FOMテキスト応用 第6.7章	FOMテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	コンボボックスの作成/リストボックスの作成/オプションボタンの作成		
第17回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	応用7　メイン・サブフォームの作成ができる(1)	FOMテキスト応用 第8章	FOMテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	メイン・サブフォームの作成/演算テキストボックスの作成/DateAdd関数		
第18回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	応用8　メイン・サブフォームの作成ができる(2)	FOMテキスト応用 第8.9章	FOMテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	DateSerial関数/識別子/メイン・サブレポートの作成/集計行の追加/演算テキストボックスの作成		
第19回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	応用9　レポートの活用ができる	FOMテキスト応用 第10章	FOMテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	集計行のあるレポート作成/並べ替え/グループ化/累計の設定		
第20回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	応用10　便利な機能が活用できる	FOMテキスト応用 第11章、総合問題	FOMテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	ハイパーリンクの設定/パスワード、起動時の設定/総合問題1		

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第21回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	応用11　総合問題(1)の操作ができる	FOMテキスト応用 総合問題	FOMテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	宿泊予約管理データベースの作成(テーブル、クエリ、フォーム、レポート)		
第22回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	まとめ問題(1)で習ったのことを実践できる	まとめプリント	配布プリントで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	まとめ問題(基礎、応用)の実施		
第23回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	まとめ問題(2)で習ったのことを実践できる	まとめプリント	配布プリントで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	まとめ問題の操作解説を聞き、間違った操作の見直しを行う		